

ふるさと吉富町

私たちが暮らす「吉富町」には、現在に至るまでの数々の歴史があります。そして、そこには現在の快適な生活のベースがあります。そんなふるさと吉富町について、いろいろな視点からご紹介していきます。



以前の吉富中学校



70周年記念よしみ70kmウォーク



第1回

吉富町の誕生日は
昭和17年5月19日

東吉富村から吉富町へ

昭和15年（1940年）8月、武田化成（株）が設立され、その吉富工場が昭和17年（1942年）5月18日に生産を開始しました。その翌日5月19日に「吉富町」が誕生しました。企業誘致という画期的な躍進ムードでの町制施行でした。この武田化成（株）吉富工場は、後に吉富製薬（株）吉富工場となり、現在は田辺三菱製薬グループとなっています。

これまでも、節目にあたる年の5月には町の誕生日をお祝いしています。近年では、平成24年（2012年）5月に町制施行70周年の記念式典、政治学者福岡政行氏の記念講演、記念イベント（春まつり）の開催、「出張！なんでも鑑定団 in 吉富」の収録が行われました。今年第5回を迎える「よしみ70kmウォーク」もこのとき、町制施行70周年を祝うイベントとして始まったものです。

吉富中学校は今年古希を迎えます

吉富中学校は昭和22年（1947年）、吉富町と三毛門村による組合立の中学校として開校し、今年70周年を迎えます。

現在までに11、676名の卒業生が輩出され、さまざまな分野で活躍しています。

これからも伝統を繋ぎ、校訓「至誠力行」のもと未来にはばたく子ども達を育てていきます。